

II

調査結果の詳細

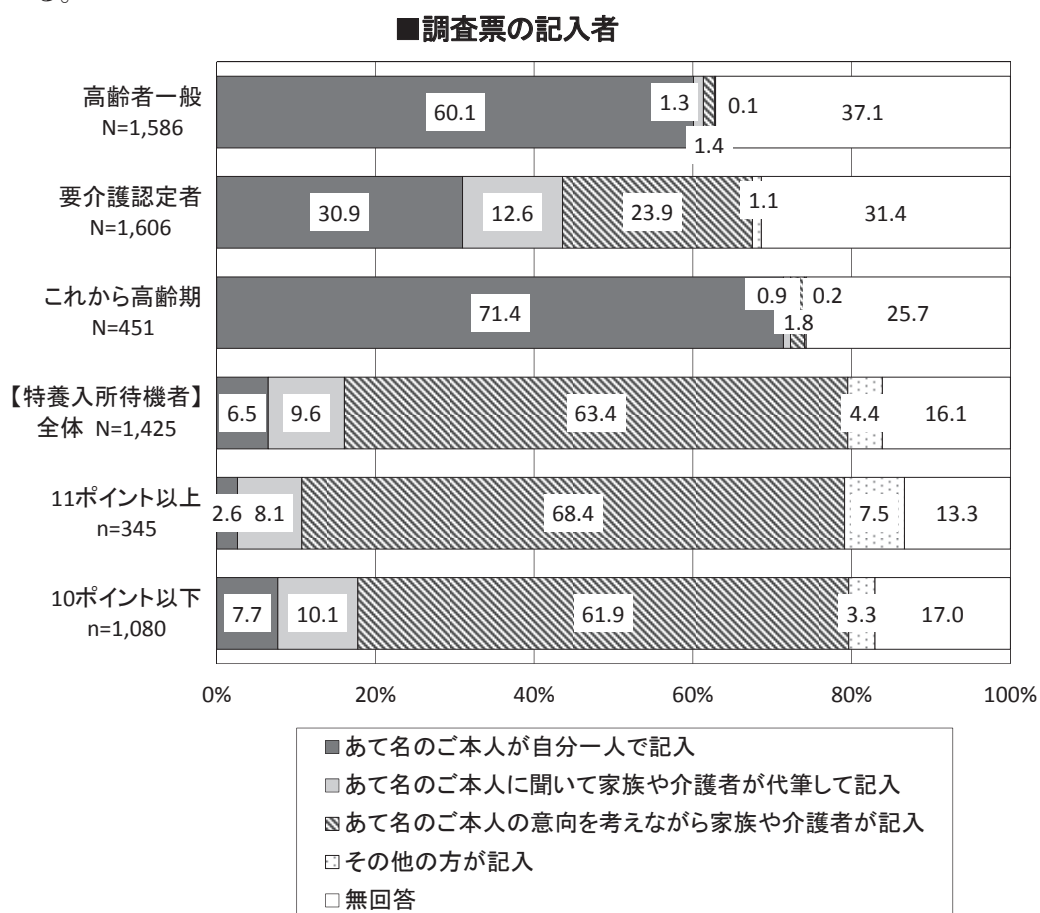
1 回答者の基本属性

(1) 調査票の記入者

○調査票の記入者は、高齢者一般、これから高齢期ともに「あて名のご本人が自分一人で記入」が最も多く、高齢者一般が60.1%、これから高齢期が71.4%と約6～7割を占めている。

○要介護認定者では、「あて名のご本人が自分一人で記入」が30.9%、「あて名のご本人に聞いて家族や介護者が代筆して記入」が12.6%、「あて名のご本人の意向を考えながら家族や介護者が記入」が23.9%となっている。

○特養入所待機者では、「あて名のご本人の意向を考えながら家族や介護者が記入」が最も多く、63.4%となっている。

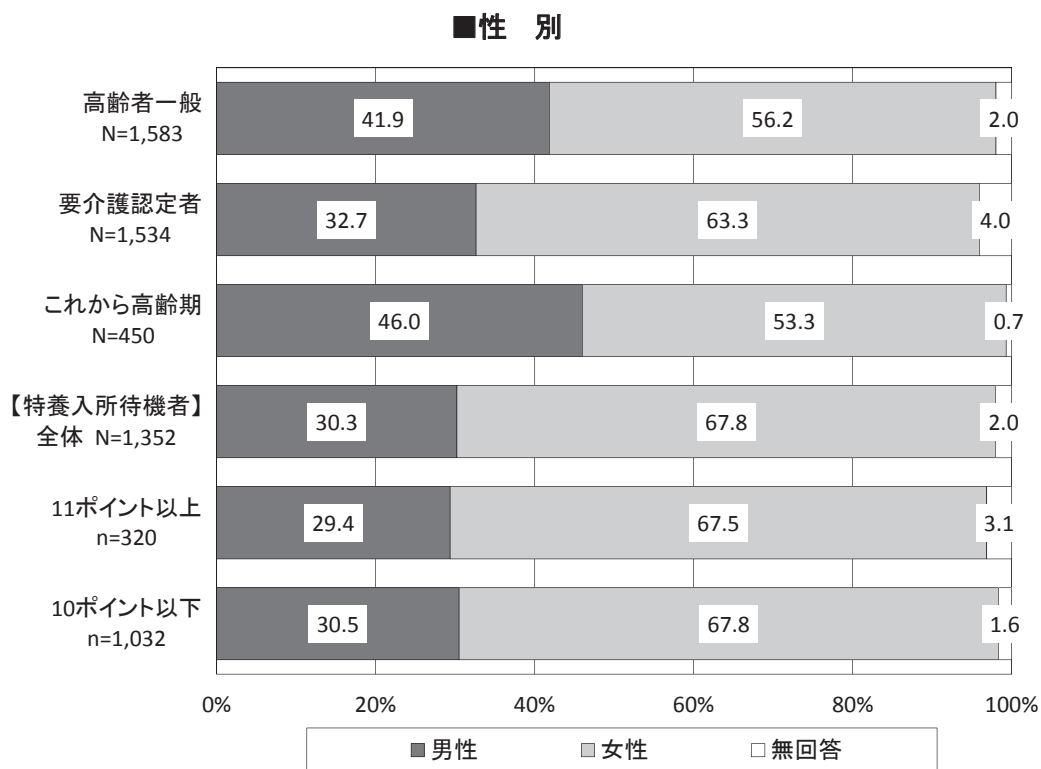


※ N数には、無効票も含む

(2) 性別

○高齢者一般では「男性」が41.9%、「女性」が56.2%、これから高齢期では「男性」が46.0%、「女性」が53.3%となっている。

○要介護認定者、特養入所待機者では「女性」の割合が高く、それぞれ6割を超えている。

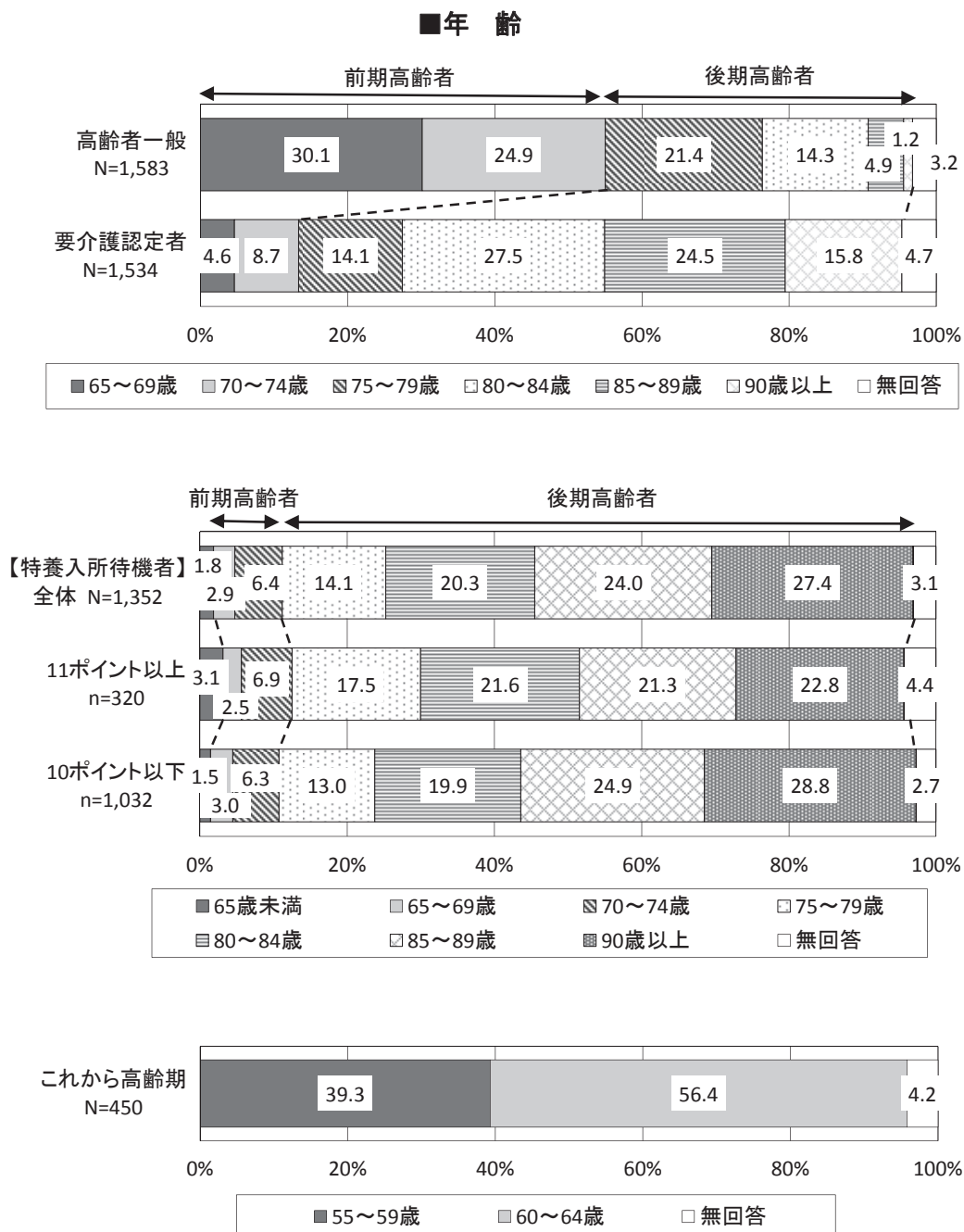


(3) 年齢

○高齢者一般では「65～69歳」が最も多く30.1%で、平均は73.8歳である。

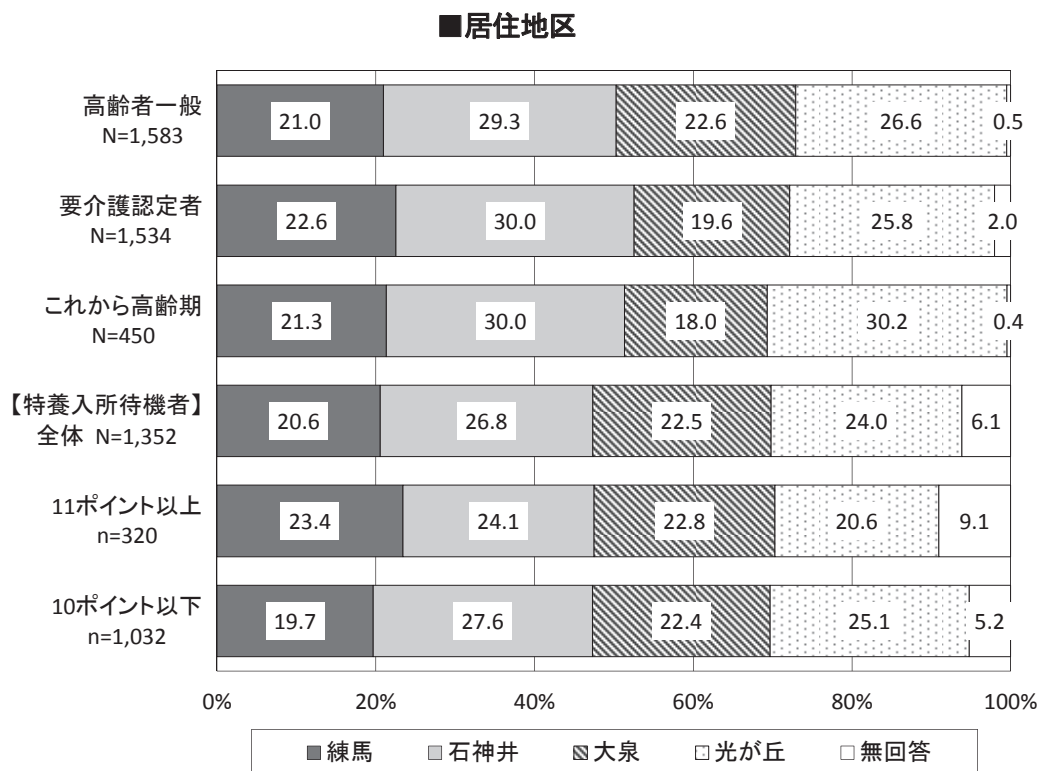
○要介護認定者、特養入所待機者では、“80歳以上”が多くそれぞれ67.8%、71.7%で、平均はそれぞれ82.9歳、84.4歳である。

○これから高齢期では、「55～59歳」が39.3%、「60～64歳」が56.4%で、平均は60.1歳である。



(4) 居住地区

- 高齢者一般では、「練馬地区(〒176)」が21.0%、「石神井地区(〒177)」が29.3%、「大泉地区(〒178)」が22.6%、「光が丘地区(〒179)」が26.6%となっている。
- 要介護認定者では、「練馬地区(〒176)」が22.6%、「石神井地区(〒177)」が30.0%、「大泉地区(〒178)」が19.6%、「光が丘地区(〒179)」が25.8%となっている。
- これから高齢期では、「練馬地区(〒176)」が21.3%、「石神井地区(〒177)」が30.0%、「大泉地区(〒178)」が18.0%、「光が丘地区(〒179)」が30.2%となっている。
- 特養入所待機者では、「練馬地区(〒176)」が20.6%、「石神井地区(〒177)」が26.8%、「大泉地区(〒178)」が22.5%、「光が丘地区(〒179)」が24.0%となっている。

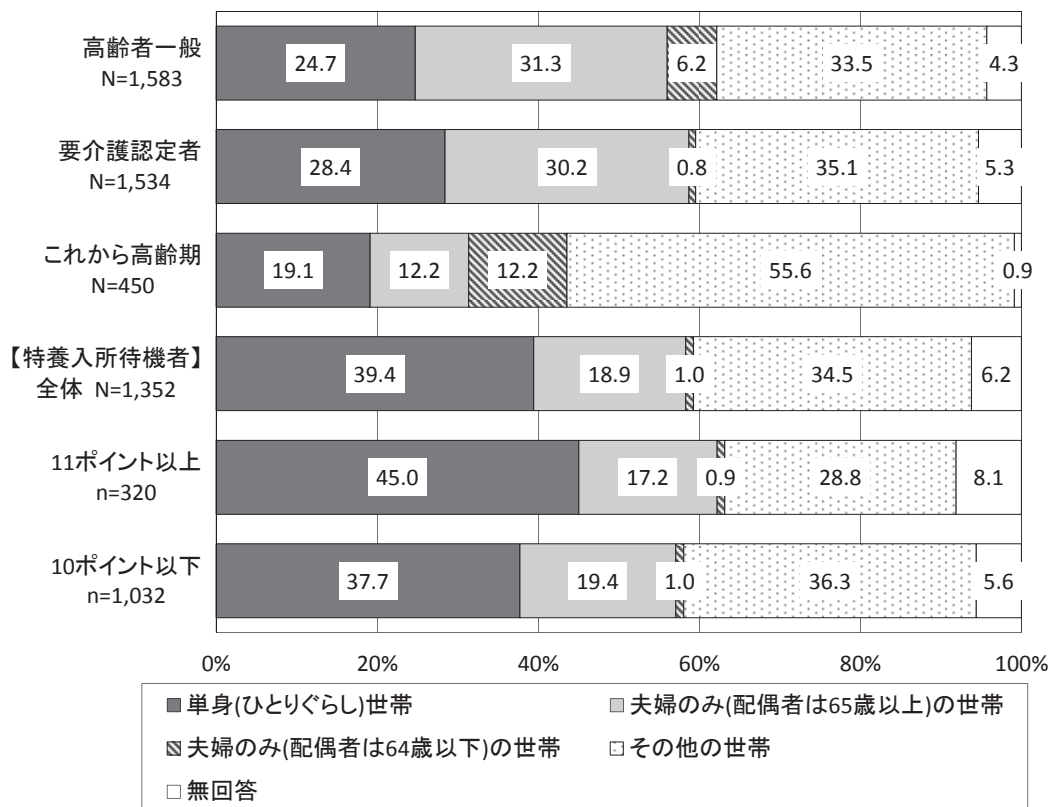


(5) 世帯の状況

① 世帯構成

- 高齢者一般、要介護認定者、特養入所待機者では「単身（ひとりぐらし）世帯」と「夫婦のみ(配偶者は65歳以上)の世帯」を合わせた世帯が、それぞれ6割弱を占めている。
- 「単身（ひとりぐらし）世帯」の割合を比べると、特養入所待機者が最も多く39.4%となっている。
特に、11ポイント以上は約半数の45.0%が「単身（ひとりぐらし）世帯」と回答している。
- これから高齢期では、「その他の世帯」が過半数を占めている。

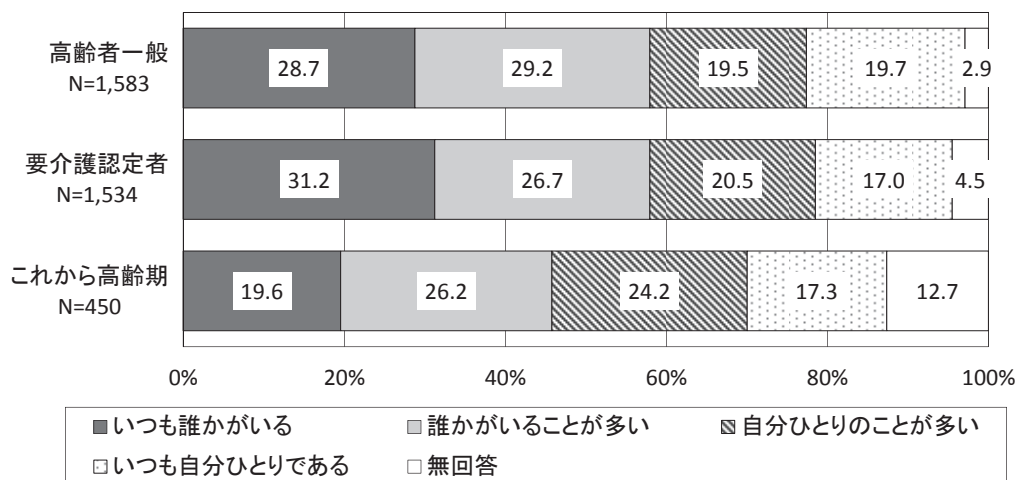
■世帯構成



② 日中独居の状況

○平日の昼間、「自分ひとりのことが多い」と「いつも自分ひとりである」を合わせた日中独居の人は、高齢者一般が39.2%、要介護認定者が37.5%、これから高齢期が41.5%となっている。

■日中独居の状況

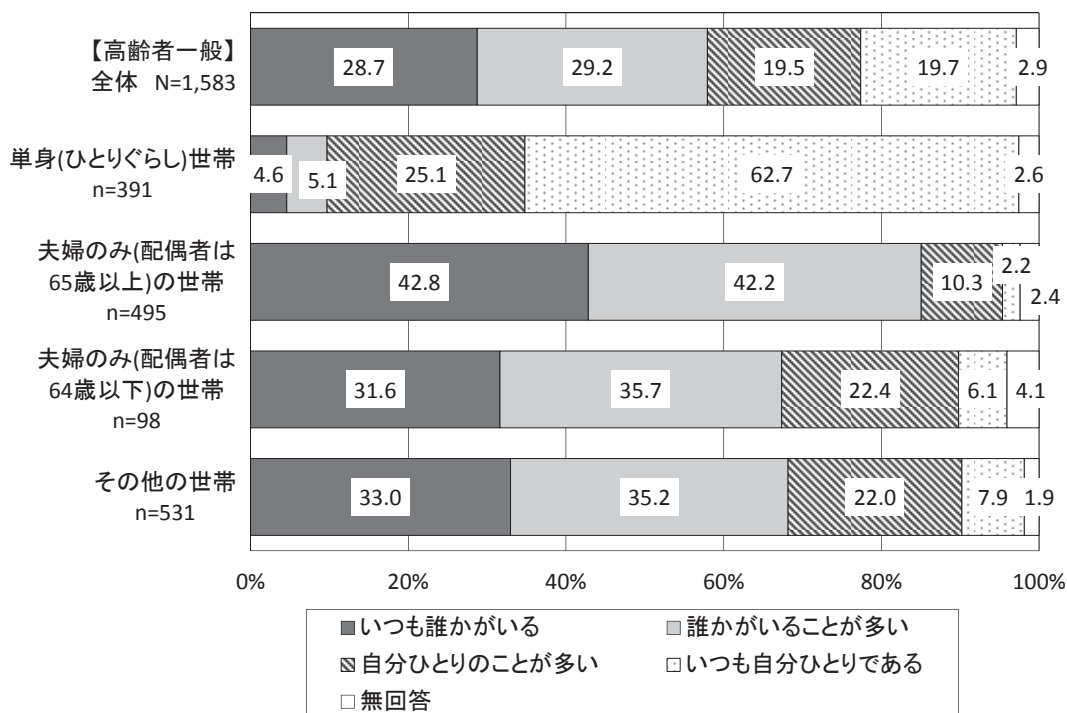


【高齢者一般】

○世帯構成別にみると、単身（ひとりぐらし）世帯では「自分ひとりのことが多い」（25.1%）、「いつも自分ひとりである」（62.7%）が多いのに対し、夫婦のみ（配偶者は65歳以上）の世帯、夫婦のみ（配偶者は64歳以下）の世帯、その他の世帯では「いつも誰かがいる」「誰かがいることが多い」が多い。

○夫婦のみ（配偶者は64歳以下）の世帯、その他の世帯では「自分ひとりのことが多い」も多くそれぞれ2割を超えている。

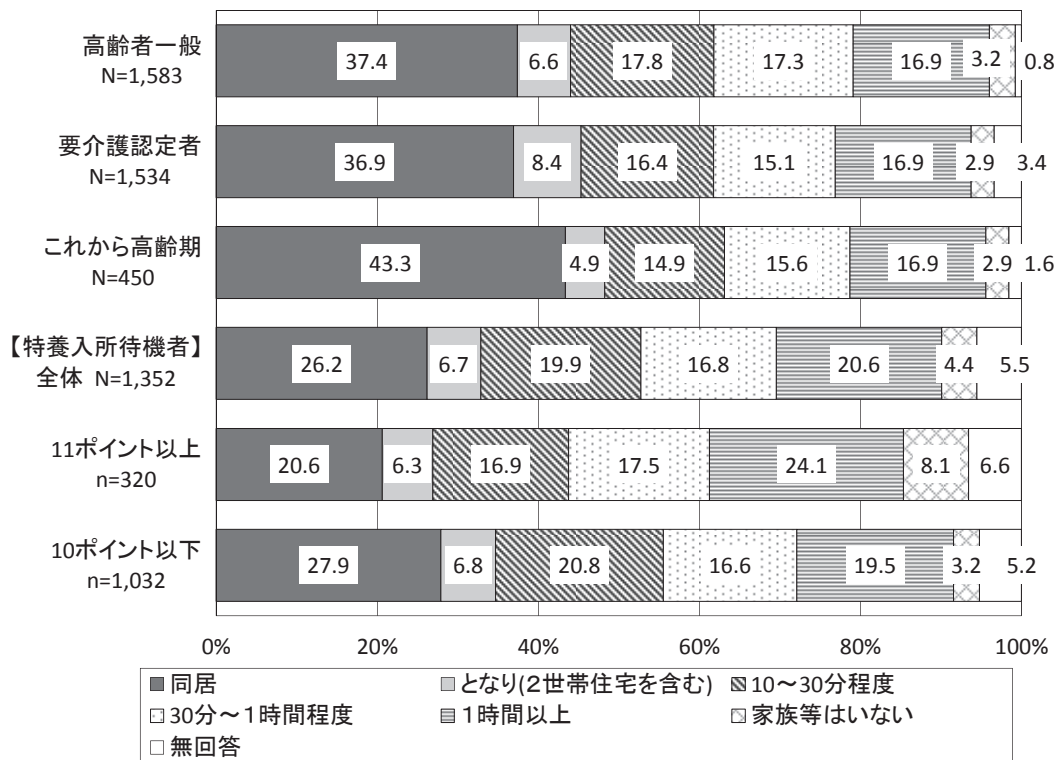
■日中独居の状況<高齢者一般：世帯構成別>



③ 緊急時に連絡できる家族、親族との距離

- 「同居」「となり」「10～30分程度」を合わせた“30分未満”と回答した人は、高齢者一般が61.8%、要介護認定者が61.7%、これから高齢期が63.1%、特養入所待機者が52.8%となっている。
- 「同居」の割合を比べると、特養入所待機者が最も低くなっている。
- 「家族等はいない」は、いずれの調査においても少なからずみられる。

■ 緊急時に連絡できる家族、親族との距離

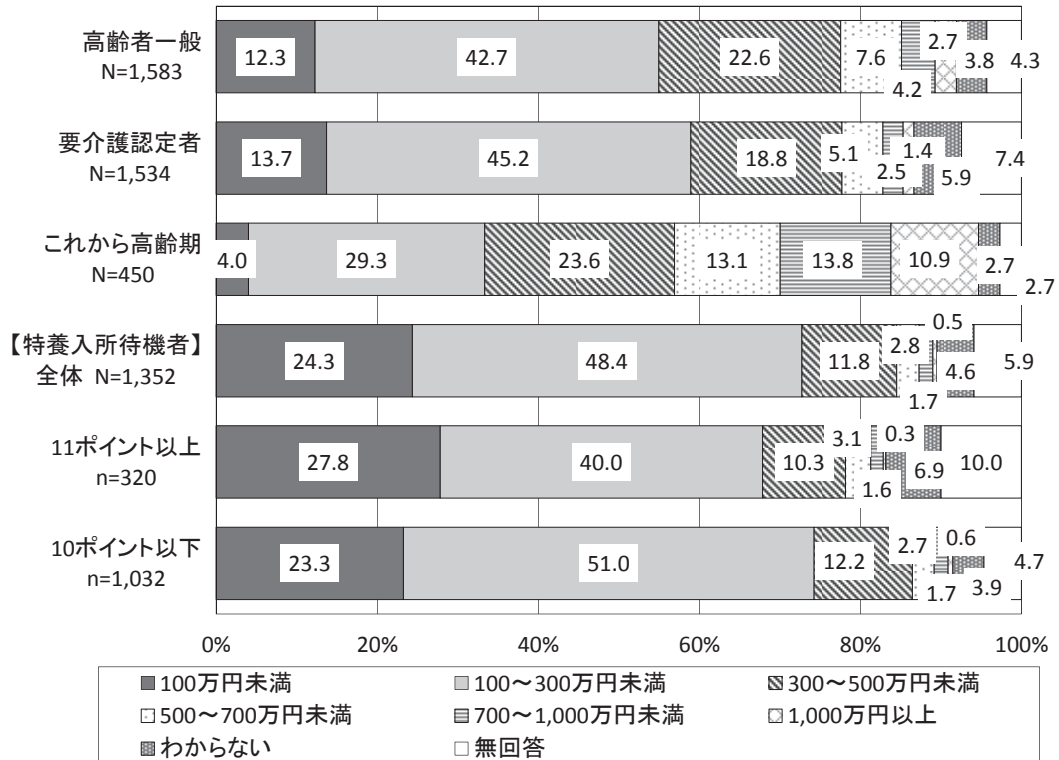


(6) 暮らし向き

① 世帯の年収

○いずれの調査においても「100～300万円未満」が最も多く、約3～5割を占めている。

■世帯の年収



② 暮らし向きを感じ方

○「苦しい」と「やや苦しい」を合わせた“苦しい”と回答した人は、高齢者一般が38.0%、要介護認定者が37.1%、これから高齢期が42.2%、特養入所待機者が51.8%となっている。

